

9月6日開設！

# 日本語支援拠点施設

## 「ひまわり」を開設します！



来日したばかりの児童生徒やその保護者への支援のため、「日本語支援拠点施設」を開設し、横浜市初の取組となる「プレクラス」、「学校ガイダンス」を行います。

また、「日本語支援拠点施設」の愛称を市内の児童生徒に募集し、小学校から応募された「ひまわり」を愛称とすることに決定しました。

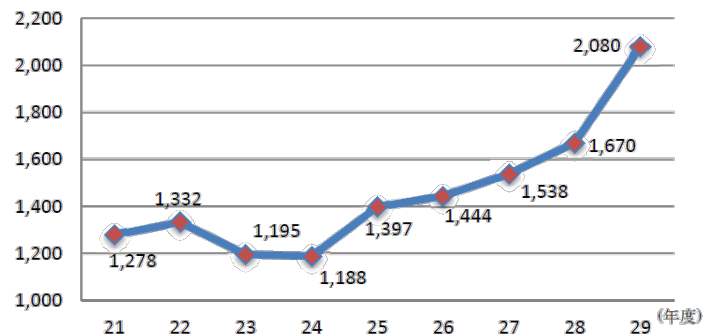
### 横浜市の状況

日本語指導が必要な児童生徒は増加傾向にあり、5年間で約900人、約75%増加しています。学校では、当該児童生徒への支援を行っていますが、年度途中の転編入も多く、受入のために苦勞しています。



「プレクラス」、「学校ガイダンス」の実施！

(人) 横浜市日本語指導が必要な児童生徒数(各年度5月1日現在)



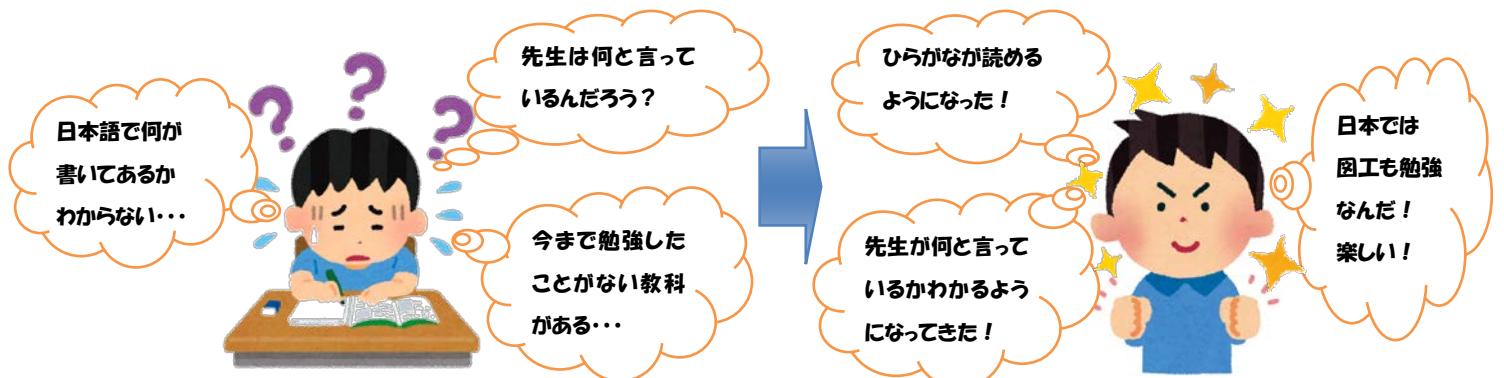
### プレクラスとは…

9月6日開始(水曜・木曜・金曜実施)

外国から来たばかりの子ども達は日本語がわからないだけでなく、学校のルールや文化の違いなどに戸惑うことが多くあり、不安を感じています。靴を履きかえて校舎に入ること知らない、授業中トイレに行きたくなったときにどうすればいいかわからない、母国の学校にはない教科がある…

プレクラスはそんな子ども達が学校に入った最初の1か月、週3日通う学校です。日本語を集中して勉強したり、日本の学校生活を体験したりすることで、日本の学校に早く慣れることを目的としています。

子ども達は、小学校低学年、小学校高学年、中学校の3クラス(各クラス最大20名)に分かれ、日本語指導の専門家や小学校・中学校教員経験者からの指導を受けます。



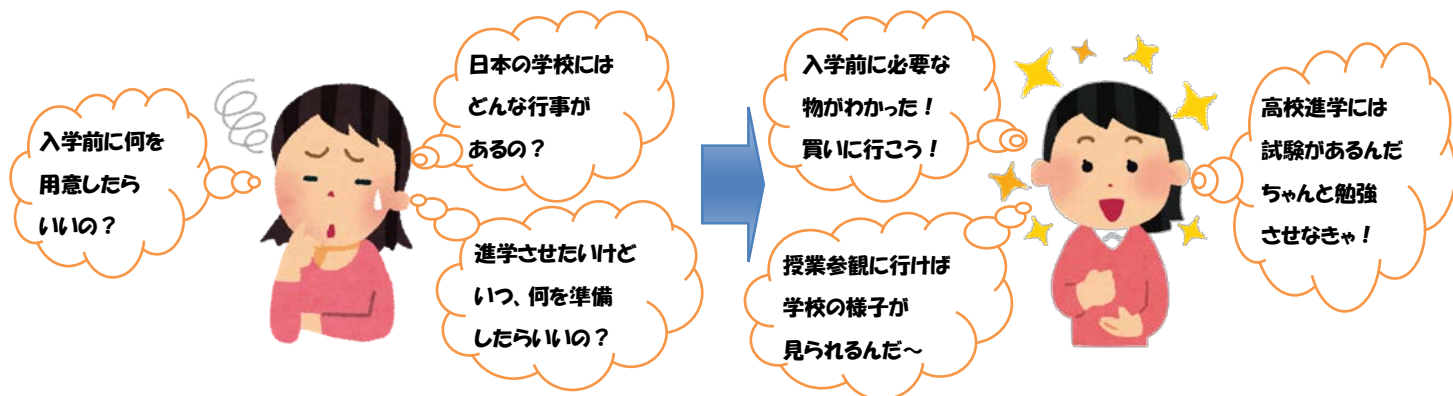
## 学校ガイダンスとは…

9月中毎週火曜実施(10月以降の実施日はお問い合わせください)

日本で学校生活を送るためには子どもはもちろん、保護者も学校のことを知らなければいけません。水泳の授業がある時にはその日の朝に体温を測らなければいけない、運動会時にはお弁当を持たせなければいけない、日本で高校に進学するためには試験があるしお金がかかる…

学校ガイダンスは外国から来た子どもや保護者が少しでも安心して日本の学校に通えるように、日本の学校制度や学校生活、保護者の役割などについて多言語で説明するものです。また、転・編・入学時に必要な書類の記入支援も行います。

さらに学校ガイダンスに参加した子どもを対象に、日本語の状況や母国での学習状況の確認を行い、その情報を学校へ提供することで、円滑な受入を図ります。



## 日本語支援拠点施設の所在地

横浜市中区山田町3番地の9

JR 根岸線 関内駅下車 徒歩8分

横浜市営地下鉄 伊勢佐木長者町駅下車 徒歩2分

## 取材を希望される方

取材を御希望の場合は事前に御連絡ください。

なお、取材の受入可能日は以下のとおりです。

- ・プレクラス：水曜・木曜・金曜
- ・学校ガイダンス：火曜

※ 詳細はお問い合わせください。



お問合せ先

教育委員会事務局 国際教育課長

甘粕 亜矢

Tel 045-671-3588